

Windows メール 設定方法


インターネットに接続して Windows メールで電子メールの送受信を行うために必要な、メールアドレスの設定を行います。設定を行うには、メールアドレス、メールパスワード、メールサーバの情報が必要です。お手元にご用意ください。

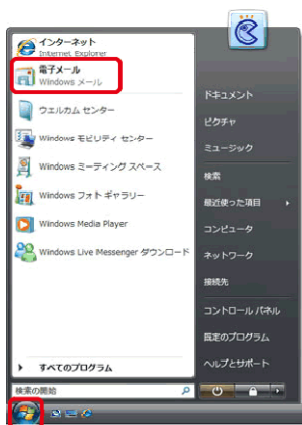
【事前確認】

メールアドレスの「@」より後ろの文字列が「big-c.or.jp」の方を対象としております。

①インターネットに接続がされていないとメールのご利用が出来ません。

事前にインターネット接続設定を行うことをおすすめいたします。

をクリックし、「電子メール」をクリックします。

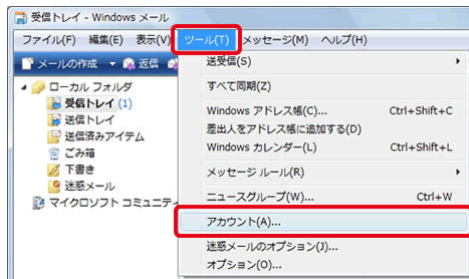


②「Outlook」が起動してしまう場合は、

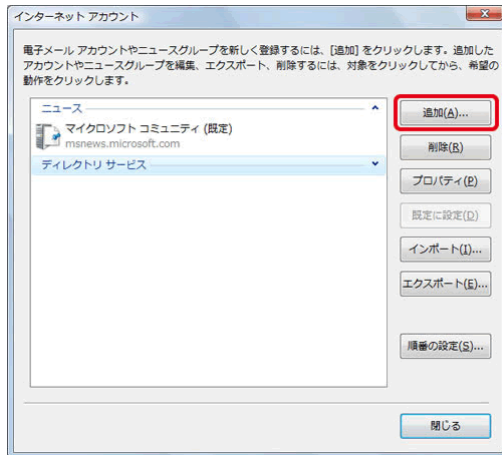
→[すべてのプログラム]→[Windows メール]をクリックしてください。

③起動すると、Windows メールと同時に、表示名を入力する画面が表示される場合があります。その場合は、5.へ進んでください。

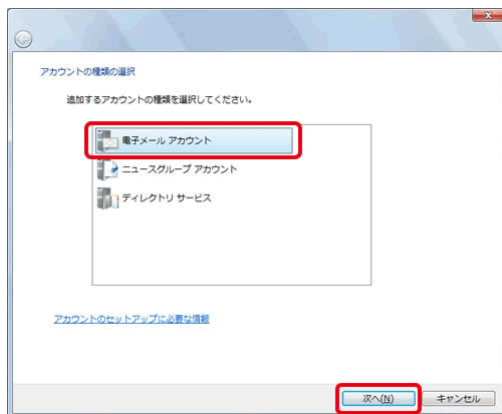
[ツール]をクリックし、[アカウント]をクリックします。



[追加]をクリックします。

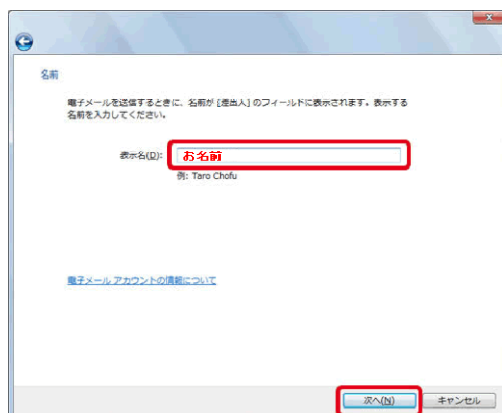


[電子メールアカウント]をクリックし、[次へ]をクリックします。

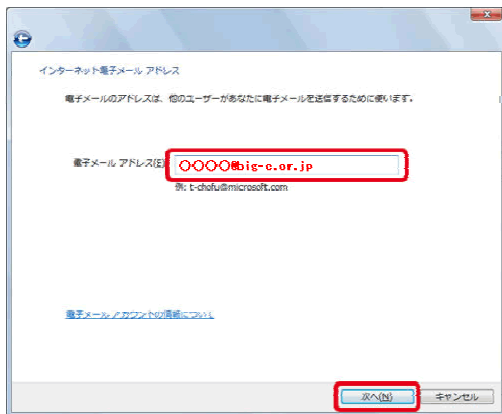


[表示名]の欄に任意の名前を入力して、[次へ]をクリックします。

❗この名前は、メールを送信した際に差出人名の情報として相手に届きます。
名前は自由に入力できますが、相手に差出人が分かるような名前にするをお勧めいたします。



[電子メール]の欄に電子メールアドレスを入力して、[次へ]をクリックします。



以下の情報を入力します。

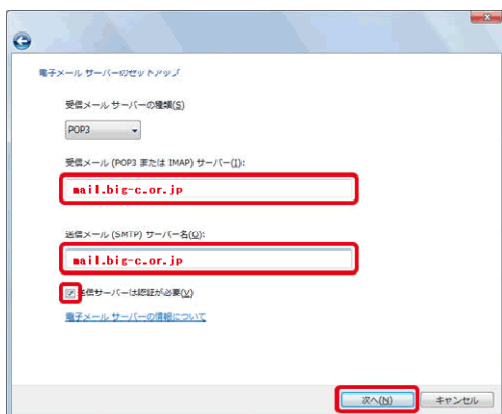
- ・[受信メール(POP3 または IMAP)サーバー]の欄に「mail.big-c.or.jp」と入力します。
- ・[送信メール(SMTP)サーバー名]の欄にも「mail.big-c.or.jp」と入力します。

入力が完了したら[送信サーバーは認証が必要]の横のをクリックしてにし、[次へ]をクリックします。

① [受信メールサーバーの種類]は、[POP3]を選択しておきます。

② このチェックは、SMTP 認証というシステムを使用することを意味します。

チェックを入れないと、一部のインターネット接続環境では送信動作に制限が加わります(POP before SMTP)ので、チェックを入れて下さい。





以下の情報を入力します。

- ・[ユーザー名]の欄に会員証記載の[メールアドレス]を入力
 - ・[パスワード]の欄に会員証記載の[(本)メールパスワード]を入力
入力が終了したら[次へ]をクリックします。
- ※パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力してください。

インターネットメールログイン

インターネットサービスプロバイダから提供されたユーザー名およびパスワードを入力してください。

ユーザー名(名): ○○○○@big-c.or.jp

パスワード(目): ●●●●●●
今パスワードを保存する(目)

次へ(N) キャンセル

[今は電子メールをダウンロードしない]をクリックしてにして、[完了]をクリックします。

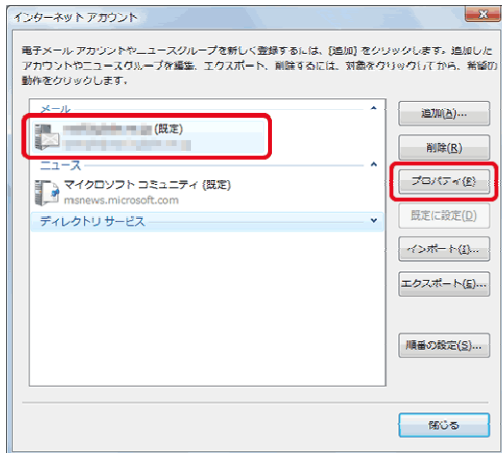
設定完了

セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。
これらの設定を保存して電子メールをダウンロードするには、[完了]をクリックしてください。

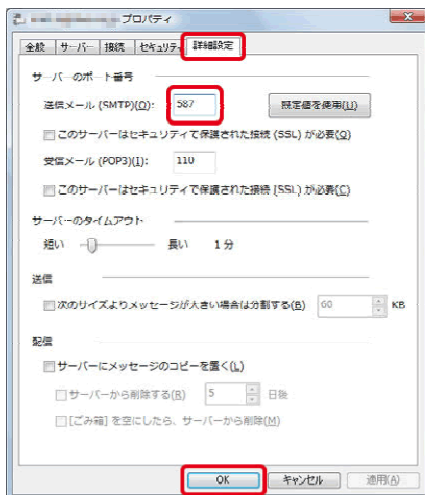
今は電子メールをダウンロードしない

完了(F) キャンセル

作製されたのアカウントをクリックし、[プロパティ]をクリックします。



[詳細設定]タブをクリックし、[送信メール(SMTP)]欄に「587」と入力し、[OK]をクリックします。



迷惑メール対策の一環として、メール設定において送信メールサーバのポート番号は「587 番ポート」を推奨しております。

587 番ポートでの送信については、SMTP 送信に「POP before SMTP」を採用しております。
(サブミッションポート設定とも言われます。)

[インターネットアカウント]画面に戻るので、[閉じる]をクリックします。

以上で、終了です。